



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和6年12月15日発行 第9号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

川東恵愛祭、復活。



正しくは、川東恵愛祭における、料理提供の5年ぶりの復活となります。地域の皆様、保護者の皆様からたくさんご来場いただきました。皆さんへの感謝の気持ちが伝われば幸いと考えています。開会式での校長講話を紹介します。

5年ぶりに川東恵愛祭で皆さんの作った料理を保護者や地域の皆さんに提供する。試食を含めて、大勢の地域の方が豚汁作りのお手伝いをしてくださった。後援会も含め、地域の方には日頃からたくさんお世話になっている。



復活を望む地域の皆さんの要望とある生徒のつぶやきを受け、地域の皆様に感謝の気持ちを伝えようと、料理復活を決めた。参加の皆さんに「どうぞ」と言って小中学生が豚汁を振る舞うという、ささいなやり取りこそが真の交流だと思う。

「あなたは日頃、地域の方にどんなことでお世話になっていますか。」

「感謝を伝えるために、どんなことに気を配って豚汁を渡そうと思いますか。」

【生徒の感想】

「川東恵愛祭をやって1番良かったことはたくさんの人たちが笑顔を見せてくれたことです。」
「作る時、わからないことは地域の人たちがサポートしてくれてすごくありがたかった。」
「来年は安心して2年生に任せることができるくらいコミュニケーションがとれて良かった。」
「地域の人と直接関わることが今までなかったので、今日一緒に話してすごく楽しかった。」
「6年生から中学3年生たちと協力して呼び込みするのが楽しかった。仲もより深まった。」
「地域の方々がたくさん来てくれて、笑顔で豚汁を食べる姿を見てこっちまで嬉しくなった。」

頼りになる大人がたくさんいる。

先日開催された育成協講演会のテーマは「ケータイ、スマホ、SNSの危険性」でしたが、講師が身を守るためにできることとして、次の2つを挙げました。

- ・子どもはその危険性を知り、困ったときは、大人に相談する。
- ・大人は経験と知識を積み上げて、頼りにされる存在になる。

かわひがし秋祭りや川東恵愛祭を通して、困ったときは力になってくれる大人が、川東地区にはたくさんいることを再認識しました。



第3期改修工事終了

工事に伴う騒音と大型車の往来、駐車場の制限などで生徒、保護者の皆様、地域の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで「川東中学校長寿命化予防改修（Ⅲ期）工事」（通称「第3期改修工事」）が終了し、3か年に渡る改修工事のすべてが終了します。

これからも校舎を大切に使い続けていきたいと思います。



【社体玄関の扉】



【肋木の撤去】



【玄関にスロープ】



【多目的トイレ】



【LEDに変更】

研究授業で、授業力向上。

研究授業 高橋 光輝教諭の国語授業（3年生） =11月6日（水）=

今年度新採用3年目を迎える高橋光輝教諭（国語）が五泉市東蒲原郡内の国語の先生を対象とした公開授業を行いました。

話の構成が少し変わると伝わり方が変わるものです。授業で示した演説の場合、どのような構成で話すと聴き手を引きつけられるかについて意見交換をし理解を深めました。



画像は別日の書写授業

研究授業 高野由紀子教諭の英語授業（3年生） =11月21日（木）=



高野由紀子教諭（英語）が川東小中学校の教職員を対象とした公開授業を行いました。

最近ブームのロボットペットを飼うべきか、生きているペットを飼うべきかという英文を読んで、自分の考えをまとめ、仲間との交流を通して、各自が英文に書いてまとめました。

※ これからも授業研究と研究授業により、授業力の向上を図ります。

職業体験のご協力に感謝。

コロナ禍にあってこれまで縮小して実施していた職業体験を規模を拡大して実施しました。2年生が2, 3名のグループに分かれて市内11カ所に分かれての実施となりました。

受け入れていただいた事業所の皆様に心より御礼申し上げます。